令和2年度 札幌駅前通地下広場事業報告書

1 管理業務の実施状況

(1) 管理業務全体について

令和2年度札幌駅前通地下広場業務計画書に基づき、札幌駅前通地下広場の管理業務を実施 しました。

札幌駅前通地下歩行空間は、札幌の玄関口である「札幌駅」と、古くからの商業地である「大通」をつなぎ、さらに、北日本最大の歓楽街である「すすきの」まで接続することで、各地区間の回遊性を高めるとともに、通路の両側および交差点下に広場空間(以下「広場」)を設け、新たな札幌の魅力を発信する重要な空間となっています。札幌市の所管各部局の協力を得て、前回の指定管理期間の利用実績も踏まえ、単なる地下通路とならないために、制約もありながらも利用者にとって利用しやすい仕組みをつくり、にぎわいをつくるように心がけ、安定した管理業務を実施しました。

(2) 令和2年度の事業目標として掲げた4項目について

広場は、施設のコンセプトを設け、重要性に鑑み、指定管理者として施設の効用を発揮するようなイベント、効果的 PR を行うとともに、「公の施設」という性質から、その利用が営利目的に偏らないような空間を目指して業務を実施しました。しかしながら、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、当施設においてもイベントの中止が相次ぎました。

各事業目標	実施状況
①「札幌の顔」となる空間としての価値創造(ブラン	札幌のみならず北海道各地のイベント案
ディング)の推進とにぎわいの創出のために	内や、観光PRのために観光振興・集客交
○札幌・北海道の魅力発信	流・企業活動の活性化を目指しました。
○札幌独自の都市文化の創造	
② 様々なひと・もの・ことが主役となれる場の提供	休憩スペースを多数設置するなど、人に
のために	優しい空間演出を行い、また、営利企業に
○市民活動の促進	限らず、市民活動を含めた幅広い主体へ
○人に優しいホスピタリティ空間	の貸出を行いました。また自主事業とし
○国際的な視点での交流促進	て案内所を設置しました。
③ 札幌駅前通地下広場を起点とした新たなまちづ	今期は新型コロナウイルス感染拡大防止
くりのシステム構築のために	の観点から、4月~5月においては休館し
エリアマネジメントの推進	たほか、その後も多くの利用のキャンセ
○ 活発な自主事業・地域活性化活動の実施	ルがあったため、目標としていた収益は
	上げることはできませんでした。一方、安

		心・安全に利用いただけるようにするた
		め、利用者とは、事前に新型コロナウイル
		ス感染防止対策の確認を十分に打ち合わ
		せることで、当日のイベントが円滑に行
		えるように取り組みました。
4	効率的管理運営の推進のために	札幌市が定めた条例・規則に則り、申請手
		続きや接客、事務処理等において、平等利
		用及び透明性の確保に努めました。業務
		の拡大に伴い適宜人員配置を見直し、限
		られた人員の中でも、効率的に業務が行
		えるよう、社員一同創意工夫するととも
		に、経費縮減に努めました。また利用者に
		不便をかけることないよう、速やかに行
		動するをモットーに運営してまいりまし
		to

(3) 平等利用の確保に向けた考え方と取組

札幌市が定めた条例・規則に則り、申請手続きや接客、事務処理等において、平等利用及び 透明性の確保に努めました。また市民にとってより身近な親しまれる施設になるような対応に 努めました。

■実施した取組

- ・幅広い情報媒体を使ってのプロモーション活動や遠方の方でも利用しやすい仕組みとするため、 インターネット、電話等での簡便な申請手続きを確立し、利用機会の増進を図りました。
- ・利用しやすいよう、社員には各種研修を受講させ、ホスピタリティのある接客や、素早い事務処理などの能力を身に付けることに努めました。
- ・利用者の属性や団体の目的などにより、不当な差別的取扱いが生じないよう心がけました。
- ・記録・モニタリング・報告・評価について適切に対応しました。
- ・オンライン説明会を実施し、遠方からの利用者への対応も行いました。

2 統括管理業務の実施状況

(1) 業務計画全体について

業務計画書に記載した基本方針に基づき、計画どおりの人員体制と勤務体制で実施しました。

ア 責任者の配置、組織の整備

■ 基本方針

地元に根付き地域関係者と密に連携しながら業務を行うことを重視した、柔軟かつ機動

的な組織とし、以下の体制での運営を行いました。

管理運営業務の統括責任者を統括マネージャー、統括責任者の職務代理者を営業・管理グループ長とし、自主事業の実施等に関わる責任者を統括マネージャーとして、計 11 名の職員で業務を行いました。

職務分掌や、決裁に関しては当社処務規定に基づき、業務が滞ることなく円滑に行えるような組織体制を整備し、緊急時には、スタッフから各部門責任者・統括責任者までの連絡体制を整えることで、迅速な対応に心がけています。

■ 緊急時の対応

緊急時には供用時間外にも必要な連絡体制を整えるとともに、担当社員が、現場対応できる体制を整えました。新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う利用者への対応等も速やかに実施いたしました。

イ 従事者の確保、配置

(7) 職員配置計画·職員採用計画

指定管理者として適切な業務運営を実施するために、統括マネージャー1名を責任者に、 担当職員を10名配置し、業務を行いました。

■ 人員体制

	職員	勤務形態
経営・企画グ	統括マネージャー(1)	週 5 日勤務
ループ	経営・企画グループ長(1)	週 5 日勤務
	正社員(2)	週 5 日勤務
営業・管理グ	営業・管理グループ長(1)	週 5 日勤務
ループ	正社員(4)契約社員(1)	週 5 日勤務
	パート (1)	週4日勤務

ウ 労働関係法令の遵守、雇用環境の維持向上

施設の供用時間が午前 6 時 00 分~翌日午前 0 時 30 分と早朝・深夜に及ぶこと、イベントの開催や設営・撤去等で不規則な勤務時間や土日祝日勤務の必要があることから、社員においては変形労働時間制及び変形休日制を適用し、業務の実行に支障のないよう、効率的かつ柔軟な勤務形態としました。また新型コロナウイルス感染症対策として、在宅勤務を取り入れるなど対応いたしました。

なお勤務条件等については、労働基準法及び当社就業規則等を遵守し、社員の適正かつ良好な労働環境を確保しています。

(2) 管理水準の維持向上に向けた取組

限られた人員体制で効率的な管理運営を実施するため、以下の取組を実施しました。

① スタッフミーティング

2週に1度、スタッフミーティングを実施し、業務の進捗、問題点の相談、フィードバックなどについて確認や意見交換を行いました。また3か月に1度、役員を含めた全体会議を実施し、情報共有や意見交換を行いました。

② 引継ぎの徹底

業務の情報共有や利用者などからのトラブル防止を目的に、シフト交替時には、業務の引継ぎを十分に行いました。

③ 業務マニュアルの整備

業務のプロセスを分析し、業務ごとにマニュアルを整備しました。マニュアルの活用により、 複数の業務を処理できる人材の育成に努めています。

④ 研修の実施

お客様の共感を得る言葉づかい、共感や信頼を得る対応を心がけるため、社内接遇研修を実施しました。

(3) 第三者に対する委託

広場は、一日におよそ8万人が通行する地下歩道の一部に設置される公の施設です。したがって、広場の利用者はもちろん、歩行者に対する十分な配慮が求められます。

そこで、両者に対して、快適かつ魅力ある空間を提供していくため、高水準の技術やサービス・ ノウハウを有する事業者に、一部の業務を委託しました。委託業者には月次報告書、完了報告書 を提出してもらい、履行確認を行いました。委託業者は、以下のとおりです。

業務内容	契約日	委託業者	契約額	履行完了日	弊社
			(消費税等		担当
			込)		
施設の清掃業務	令和2年	日興美装工業(株)	9,939,600 円	令和3年	経営
	4月1日		(プロポーザル)	3月31日	
常置庫管理業務	令和2年	日興美装工業(株)	3,062,400 円	令和3年	経営
	4月1日		(随意契約)	3月31日	
巡回点検業務	令和2年	(株) キタデン	2,950,200 円	令和3年	経営
	4月1日		(随意契約)	3月31日	
大型映像設備の	令和2年	特定非営利活動法	2,112,000 円	令和3年	経営
保守管理業務	4月1日	人札幌市IT振興	(随意契約)	3月31日	
		普及推進協議会			
大型映像装置の	令和2年	札幌テレビ放送(株)	9,900,000 円	令和3年	経営
運営業務	4月1日		(プロポーザル)	3月31日	
映像広告に関す	平成 23 年	(株)オリコム札幌支店	0 円	令和3年	営業
る広告代理業務	3月1日			3月31日	

平成 23 年	(株)近宣札幌支店	0 円	令和3年	営業
3月1日			3月31日	
平成 23 年	(株)電通北海道	0 円	令和3年	営業
3月1日			3月31日	
平成 23 年	表示灯(株)札幌支店	0 円	令和3年	営業
3月1日			3月31日	
平成 23 年	(株)北海道博報堂	0 円	令和3年	営業
3月1日			3月31日	
平成 23 年	(株)ノヴェロ	0 円	令和3年	営業
3月1日			3月31日	
平成 27 年	(株)東急エージェン	0 円	令和3年	営業
4月1日	シー北海道支社		3月31日	
平成 27 年	(株)道新サービスセ	0 円	令和3年	営業
4月1日	ンター		3月31日	
平成 30 年	(株)えんれいしゃ	0 円	令和3年	営業
3月1日			3月31日	
平成 30 年	(株)NKB 北海道支	0 円	令和3年	営業
4月1日	社		3月31日	

(4) 札幌市及び関係機関との連絡調整

管理運営水準及びサービスの維持向上を図るため、札幌市や関係機関との協議の場を設置し、 必要に応じて連絡調整を行いました。

■ 札幌駅前通地下広場運営協議会(以下「運営協議会」という。)の実施

① 運営協議会の開催

▽ 札幌市及び関係機関との連絡調整(運営協議会等の開催)

開催回		協議・報告内容		
運営協議会	6/24	・新型コロナウイルス感染拡大防止に		
		伴うキャンセル状況/稼働状況		
		・その他 (施設の修繕など)		
運営協議会	9/28 • 広場利用状況			
		・新型コロナウイルス感染拡大状況に		
		伴う対応状況		
		・その他		
運営協議会	12/17	・広場利用状況		
		・利用者・通行者アンケートの実施		

運営協議会	3/26	・広場利用状況
		・その他

※その他必要に応じて適宜打ち合わせを開催した。

※協議会メンバー:

札幌市都市交通課、札幌市都心まちづくり推進室、地域代表者、 札幌駅前通まちづくり株式会社

② 協議内容

- 指定管理業務の運営状況報告
- ・管理運営に係る各種規程、要綱、マニュアルの作成及び改定
- ・広場の市民サービスや管理運営水準の維持向上に向けた取組など
- ・その他協議会での協議を必要とするもの

③ 記録及び周知

運営協議会の内容は記録し、要旨を作成して、札幌市に報告しました。

■ 関係機関との連絡調整

当施設には、道路空間の一部に設置される公の施設であるとともに、一部国道区間も含まれることから、管理業務の遂行にあたり、市以外の関係行政機関との連絡調整を円滑かつ的確に行いました。

特に、地下歩行空間全体を使用する大規模イベントや混雑が予想されるイベント等については、案件毎に関係機関に事前相談を行い、円滑な実施と通行者の安全確保に努めました。

(5) 苦情対応

広場の利用者や地下歩道の通行者などからのご要望や苦情(以下「苦情等」)は、管理運営やサービスの水準を高める好機と捉え、迅速かつ適切に対処しました。今期はこうした要望等を踏まえ、より適切な利用が行われるように利用規約の見直しを行いました。

• 方法

要望・苦情対応についてはマニュアルを作成し、全社員に周知しています。回答内容を全社員で共有しています。問合せについては、3日以内に返答するようにしている。電話によるものについては、受けた者が「苦情ノート」に回答内容も含めて記入し、情報共有しています。また問合せ・要望については、月次報告書で広場管理者に報告し、札幌市関係部局にスムーズに引き継ぎました。地下広場以外のお問い合わせの際は、札幌市の各所の連絡先をご案内しました。

(6) 記録・モニタリング・報告・評価

当社は、管理運営の水準及びサービスの維持向上を図るための手段として、記録・モニタリング・報告・評価について、誠実かつ適切に対応するとともに、管理運営に関する情報を適時

適切に開示し、信頼性・透明性の確保に努めました。

これらの実施にあたっては、管理運営に関する課題や問題点を早期に発見して、継続的に改善を図る仕組みを構築していきました。また今年度は地下歩行空間開通 10 年の節目の年であったことから、整備効果のとりまとめについて札幌開発建設部・札幌市に協力しました。

・今年度実施したモニタリング**(資料1 札幌駅前通地下広場アンケート集計)** 札幌駅前通地下広場利用者アンケート

3 施設・設備等の維持管理に関する業務の実施内容

(1) 業務計画全体について

業務計画書に記載した基本方針に基づき、ほぼ計画どおり実施できました。また、適切な施 設賠償保険(指定管理業務プラン)に入りました。

(2) 具体的な維持管理業務

■ 清掃業務

日常清掃、定期清掃、塵芥処理とも、日興美装工業株式会社に委託して実施しました。利用者が安全かつ快適に利用してもらえる環境を整えるとともに、収集及び回収した塵芥は、廃棄物処理に関する関係法令に基づき、適切な処理を行いました。また、収集場所においては、分別を徹底し、衛生的な環境を保つように心がけました。特に今年度は貸出備品等の消毒を都度行い、より一層安心して利用いただけるよう努めました。

■ 設備の保守点検業務 (大型映像設備の運営及び保守)

① 大型映像設備保守業務

広告、行政情報、イベント等の映像を、適時に最良な状態で発信するため、特定非営利活動法人札幌市IT振興普及推進協議会に委託し、設備の日常点検、各機器の設定等の確認を適切に実施しました。不具合が生じた場合は広場管理者に報告しました。また、映像モニタの汚れ除去や輝度調整についても、定期的に点検しました。

② ピクチャーレール、ライティングレール、活用コンセント

利用者の安全確保を第一に考え、設備の劣化や損傷がないか、巡回して点検しました。

■ 修繕 (資料 2-1 修繕記録)

利用者の安全を確保し、設備の機能を良好に維持するため、破損、故障等が発生した場合は、速やかに原因を究明し、必要な対応を行い、その結果は、遅滞なく広場管理者に報告しました。

■ 備品管理(資料2-2 備品点検表)

備品の管理については、備品台帳を作成し、適切な場所に保管しました。また、利用者から の返却時には、個数及び状態等の確認を確実にするとともに、月に1度備品点検日を設け、入 念にチェックしました。

(3) 防災業務計画

火災、震災その他の災害発生時に即応できるよう、防災・安全管理体制を確立し、災害時における被害軽減及び人命の安全確保を図ることを目的として、防災研修を行いました。今年はまた弊社が事務局を担う「札幌駅前通地区防災協議会」では、令和2年3月に策定した「札幌駅前通地区 帰宅困難者対策の手引き〈暫定版〉」に、感染症対策を盛り込んだほか、新しい防災の考え方について学ぶためオンライン研修を実施しました。今後は策定した手引きをもとに災害時に備えていきたいと考えています。 また、日々の巡回の中で避難口・消火器等の位置などを確認しました。

■「防災研修」:(資料3 防災研修記録)

「新北海道スタイルのおける、新しい防災の考え方」

日時:令和3年3月24日(水) 主催:札幌駅前通地区防災協議会

4 事業の計画及び実施に関する業務の実施内容

設備を活用した情報発信及び必要なコンテンツ等の収集に関する取組と実施結果

(資料4 大型映像装置稼働割合)

広場の設置目的である、にぎわいの創出の実現に向け、大型映像設備の一般利用及びイベント実施時利用を除く時間において、情報発信を実施計画に基づき積極的に行いました。

5 施設の利用等に関する業務

(1) 交差点広場等貸出計画について **(資料5 利用状況報告書)** 業務計画に基づき、業務を実施しました。

(2) 利用促進計画について

広場の活用促進がにぎわいを創出し都心の回遊性を高めるとの認識のもと、貸し出しサービスの向上や市民に喜ばれるアート企画の実施など、職員一同総力を挙げて努力して参りました。新型コロナウイルス感染拡大に伴い、利用のキャンセルが増えたことから地下広場の貸出度合を示す「稼働率」は、全体で約67%となり、当初目標の80%から下回ることとなりました。

広場は「創造都市さっぽろ」をアピールする場としての空間演出や、札幌の「顔」に相応しい高質な空間であることが求められており、札幌市はその空間活用のコンセプトである「"創造都市"発信空間」、「"にぎわい"演出空間」、「"ホスピタリティ"空間」を基に空間づくりの目標像として「札幌(北海道)の顔となり、先進性、独自性のあるにぎわいを演出する高質な空間」を掲げております。

広場の活用コンセプトに基づく利用を促進するために、ホームページの内容については随時 見直し、利用者に分かりやすい情報発信を行いました(ホームページの1日あたりの平均閲覧 数:5,000件)。また、利用者のイベント情報を発信するため、利用者が直接スケジュールを投 稿できる仕組みを作ったほか、地下歩行空間の大型映像装置と連動することで、公益的なイベ ントを中心に様々なイベント開催スケジュールを掲載することができました。今後もホームページからの本申請受付を増やすことで、様々なイベント情報を通行者にも届けていきたいと考えています。なお、ホームページ運用にあたっては、札幌市公式ホームページガイドラインを参考に運用したほか、ウェブアクセシビリティについては、JISX8341-3:2016の適合レベルに準拠できるようにしました。

コロナ禍でなかなか対面での相談がしづらいという利用者からの要望に答え、オンライン利用説明会の開催も行っています。こうした説明会を通じ、引き続き利用促進につなげていきたいと思います。

6 管理業務に関する収支決算書(資料6 収支報告書)

(1) 収益・費用について

前述したとおり、新型コロナウイルス感染症が拡大した影響から、地下広場の貸出度合を示す「稼働率」は、約67%となり、利用料金収入は令和元年度よりも大きく減少しました。支出においては、適切に処理を行いました。感染症の終息の目処が見通せない点もありますが、支出については、会社経費の節減、利用者へのサービス低下を招かない範囲での業務効率の向上などに努めていきたいと考えています。

またこれまで以上に、安心・安全に使用できることや活用コンセプトを発信し、広場の存在を広く PR するなどして、利用者の拡大を図りたいと考えています。

(2) 利益還元について

協定書に基づき、地下広場の備品等の修理を実施しました。また、利益還元の一環として、 地下広場に設置されている大型映像装置用運用環境サーバー機器等更新を行いました。

7 札幌駅前通まちづくり株式会社 (資料7 令和2年度貸借対照表/損益計算書)

今期の事業収益については、売上高が前期を大きく下回り、15,264 千円の営業損失となりました。しかしながら主催イベントの中止に伴う事業費の縮小や販売費及び一般管理費の削減などを進めた結果、当期純利益は7,063 千円となり、黒字を確保いたしました。

8 自主事業の実施について (資料8 自主事業の実施状況、資料9 自主事業収支報告書)

令和2年度は、各関係機関のご協力を得て、広場内に休憩場所を設けたまちなかサロン事業 (憩いの空間/接続空間)、案内所設置、市民活動促進のためのパンフレットコーナー設置事業、東日本大震災による被災地の復興支援を目的としたチャリティイベント等支援事業を昨年度から継続して行いました。新型コロナウイルスの感染拡大の影響もあり、例年開催している多くのにぎわい創出・育成事業は中止となりましたが、新たな日常を作るための取組も実施しました。次年度以降についても感染状況を鑑みながら、安全が確保された段階で、賑わい創出を伴う事業も検討していきたいと考えています。

9 環境配慮への取組について (資料9 環境配慮への取組結果)

業務計画書に記載した基本方針に基づき、実施しました。

資料1 チ・カ・ホ アンケート集計

■ 札幌駅前通地下広場 利用者アンケート (夏季・冬季) /通行人アンケート

目 的: 地下広場をご利用頂いた利用者の満足度や意見、要望を測り今後の地下広場の利便

性向上と、お客様への接遇サービスの向上を目的として実施した。

また、チ・カ・ホを通行する方からも客観的な意見をいただき、全体的なバラン

スと調和を測ることを目的にアンケートを実施した。

実 施: ①令和2年7月(夏季)と令和3年1月(冬季)【利用者アンケート】

②令和2年12月【通行人アンケート】

配布・回収方法: ①地下広場利用開始時アンケート用紙を手渡し、イベント終了後に回収

※各グループ1枚、複数のグループの場合は2~3枚配布。

②チカホ北3条交差点広場(東)にアンケート回収BOXを設置、自由に記載し、投

函してもらうこととした。

回 収 件 数: ①7月:33件/74件、1月:56件/96件

②12月:13件

主 な 結 果:

【利用者アンケート】

【利用者アン	7 1. 1
アンケート	40 代~60 代が約 2~3割、他は各1割の割合。
回答者の属	男性が約6割、女性が4割。
性	会社員、自営業が約7割弱。(コロナ禍で自営業が増えた印象)
	全体の約8割が札幌市内から。また6割が会社や団体での参加。
結果概要	▽「施設・設備は良好ですか」という設問についてとても良い・良
	いと回答したのは 74%
	▽「また利用したいと思いますか」という設問について利用した
	い・機会があれば利用したいと回答したのは 95%
	▽「総合満足度」について満足・やや満足と回答したのは 73%
	*総合満足度が8割をきった理由として、冷暖房をもっと使ってほ
	しい、照明を明るくしてほしいなどの要因が考えられる。またコロ
	ナウイルスによる人通りの少なさや売り上げの減少も影響してい
	ると思われる。
利用者から	・天候に左右されず、PR効果が高い。
の意見・要	・コロナ禍に伴い問い合わせが増え、連携がとれていないと感じた
望とその対	→打ち合わせ記録簿をつけ、情報の共有に努めている。
応	・電話予約が大変。空きがわかるようにしてほしい→空き情報を掲
	示できるよう社内で検討中。
	・照明が暗いのでもっと明るくしてほしい。→スポットライトをつ

ける数について適宜アドバイスを行い、巡回時にも追加可能である ことを説明。しかし、施設全体の暗さについては道路管理者との協 議が必要である。

【通行人アンケート】

アンケート 回答者の属性	男性:8人、女性:3人、未回答:2人 10代なし、20代・40代が各2人、30代1人、50代・60代が各3 人 札幌市内は10人
結果概要	▽非常に快適に気持ちがよい、歩きやすい。 ▽換気していることをもっとアピールするべき。 ▽コロナ禍なので今はイベントをやらないほうがよい。
利用者からの意見・要望とその対応	・忘れ物や落とし物がどこに届けられるのか案内板を出してほしい →北3東に設置しているラックに連絡先を掲示しました。 ・タッチパネルのイベント情報にイベント時間を記載してほしい →次回改修時に修正依頼する予定である。

以上

資料2-1 令和2(2020)年度 備品・施設修繕記録簿

1_備品(指定管理)

	発生日	修繕完了日	支払日	内容	金額
1	2020.12.16	2021.1.26	2021.2.26	屋根付きワゴンキャスター交換	48,840

合計 48,840

2_施設

	発生日	修繕完了日	支払日	内容	金額(円)
1	2020.4.1	2020.12.31	2021.1.29	大型映像装置用運用環境サーバー機器等更新	7,970,600
2					

合計 7,970,600

3_備品購入(指定管理)

	HH //// () I //		
	納品日	物品名	金額(円)
1	2020.8.21	ワイヤレスマイク グリルボールの購入	20,152
2	2020.8.27	屋根付きワゴン電源コンセントコネクタ購入	12,980
3	2021.1.13	屋根付きワゴン用ヒューズ購入	3,300
4	2021.2.4	交差点広場モニター用HDMI→VGA変換ケーブル購入	845
5	2021.3.5	プロジェクタースクリーン	33,800
6			
7			

合計 71,077

資料2-2 備品点検実績表 (定期点検)

	点検日	点検者	備考
1	2020年4月1日	営業・管理グループ1名・常置場スタッフ1名	いずれの備品も経年の汚れが目立つ(使用に問題なし)
2	2020年5月7日	営業・管理グループ1名・常置場スタッフ1名	/一部備品が使用中。それらの備品は後日確認。
3	2020年5月29日	営業・管理グループ1名・常置場スタッフ1名	"/一部備品が使用中。それらの備品は後日確認。担当者が6/1は在宅勤務のため、5/29に実施。
4	2020年7月1日	営業・管理グループ1名・常置場スタッフ1名	n .
5	2020年8月5日	営業・管理グループ1名・常置場スタッフ1名	いずれの備品も経年の汚れが目立つ(使用に問題なし)
6	2020年9月1日	営業・管理グループ1名・常置場スタッフ1名	いずれの備品も経年の汚れが目立つ(使用に問題なし)
7	2020年10月1日	営業・管理グループ1名・常置場スタッフ1名	いずれの備品も経年の汚れが目立つ(使用に問題なし)
8	2020年11月6日	営業・管理グループ1名・常置場スタッフ1名	スピーカースタンド不良。社内で修理。
9	2020年12月1日	営業・管理グループ1名・常置場スタッフ1名	いずれの備品も経年の汚れが目立つ(使用に問題なし)
10			いずれの備品も経年の汚れが目立つ(使用に問題なし)/一部備品が使用中。それらの備品は後日確認。
11	2021年2月1日	営業・管理グループ1名・常置場スタッフ1名	いずれの備品も経年の汚れが目立つ(使用に問題なし)
12	2021年3月1日	営業・管理グループ1名・常置場スタッフ1名	II

資料3 防災研修記録

【防災協研修への参加】

1. 目的

1年前には誰も想像もしていなかった、新型コロナウイルスの感染拡大は、現在でも収束が見通せない状況が続いており、防災面においてもこれまでになかった具体的な対応が求められている。昨年度札幌駅前通地区防災協議会で策定した帰宅困難者対策の手引きに、新型コロナウイルスを含む感染症対策が新たに盛り込まれたことを受けて、現在の状況下で求められる「新北海道スタイル」における、新しい防災の考え方について学ぶため、講師を ZOOMで招き実施された研修に参加した。

2. 実施年月日

令和3年3月24日(水)10:00~11:30

3. 研修実施場所

札幌駅前通まちづくり株式会社会議室から ZOOM を利用し配信

4. 参加機関・人数 (合計 25 名)

札幌駅前通地下歩行空間接続ビル事業者 10 名、札幌市 5 名、 オブザーバー6 名、札幌駅前通まちづくり株式会社 3 名 札幌駅前通地下歩行空間防災センター1 名

5. 研修内容

「新北海道スタイルのおける、新しい防災の考え方」

6. 結果

・在宅勤務なども増える中で、これまでのプライベート・パブリックの立場が変わりつつあり、また密接に関わってきているため、二つの立場で備えることが重要になってきた。連絡方法を複数準備しておきどれかで安否確認できるようにしたり、共助として地域での安否確認をどう行うかも検討が必要なことが分かった。具体的に事業者・法人が行う必要がある対策は、本質的な部分はプライベートで行うことと同じであり、感染症対策においても日常行っていることの延長であると分かったが、特に重要となるのが災害時にリーダーシップを取れる人がいるかどうか?という点。率先して行動が取れるように、「わがこと防災」を念頭に自分自身と大切なひと・もの・ことを守るために、日ごろから準備しておくことの大切さを学ぶことができた。

【地域事業者との訓練実施】

1. 目的

2020年10月26日(月)10:30~11:30

2. 実施年月日

2020年10月26日(月)10:30~11:30

3. 実施場所

札幌駅前通地下歩行空間 北2条交差点広場(東)

4. 参加者

KDDI 北海道総支社 6名 札幌駅前通まちづくり株式会社 3名 札幌市危機管理対策室 2名

5. 内容

KDDI 北海道総支社と当社間で結んだ、「災害時帰宅困難者等の支援に関する協力協定」に基づき、支援スペース(充電、Wi-Fi)の設置訓練を行った。

資料4 大型映像装置稼動割合

通勤枠 (7:00-9:00、17:00-19:00) と一般枠 (9:00-17:00、19:00-22:00) を設定。

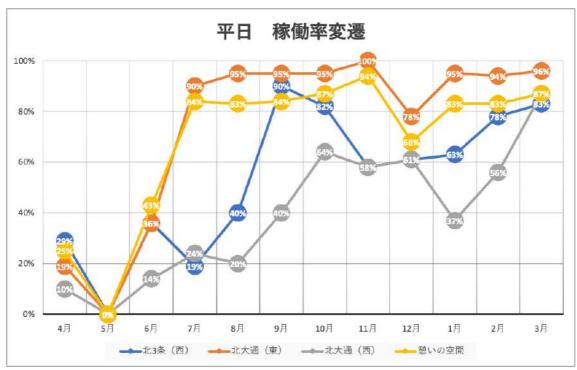
<u>ነጃ #</u> 1 ተከ	4 🛭		6 8	7 0	0 0	0 0	10 🛭	11 🗆	10 🗆	1 0	0 0	2 -	R2 年度
通勤枠	4 月	5月	6 月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2 月	3 月	平均
広告	7%	7%	7%	7%	7%	8%	7%	7%	7%	9%	10%	8%	7.6%
行政	30%	30%	30%	30%	30%	30%	30%	30%	30%	30%	30%	30%	30.0%
非営利	63%	63%	63%	63%	63%	62%	63%	63%	63%	61%	60%	62%	62.4%
合計	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%

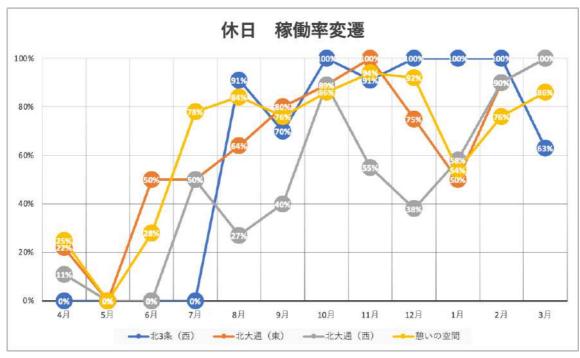
ሰቤ + ታ.	4 🛭		c -	7 0	0 0	0 0	10 🗆	11 🗆	10 🗆	1 0	0 0	0 0	R2 年度
一般枠	4 月	5月	6 月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3 月	平均
広告	7%	7%	7%	7%	7%	8%	7%	7%	7%	9%	10%	8%	7.6%
行政	30%	30%	30%	30%	30%	30%	30%	30%	30%	30%	30%	30%	30.0%
非営利	63%	63%	63%	63%	63%	62%	63%	63%	63%	61%	60%	62%	62.4%
合計	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%

資料 5 地下広場 利用状況報告書

地下歩行空間が供用開始して 10 年目の地下広場は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、4 月から 5 月にかけて札幌市からの指示で広場利用中止となり、利用再開後も広場利用を手控える動きが続きました。 さらに、2020 年夏に予定されていた東京オリンピック・パラリンピックの開催が延期され、5・カ・ホで予定されていた関連イベントが中止になったことなどから、一般に貸出をしている 12 ヶ所(交差点広場 3 ヶ所、憩いの空間 9 ヶ所)については約 67%の稼働率となりました(令和元年度 86.9%)。

(詳細稼働率については別表1を参照)

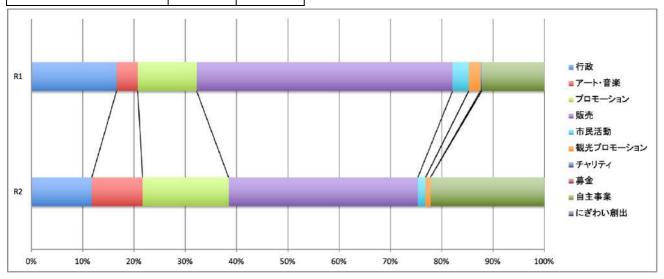




●北3条交差点広場(西) 203 日稼動(稼働率 55.6%)

表1:北3条交差点広場(西) 利用分類

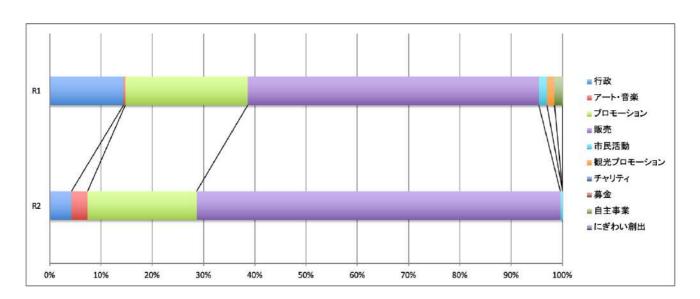
	R1	R2
	割合	割合
行政	16. 6%	11. 8%
アート・音楽	4. 2%	9. 9%
プロモーション	11. 5%	16. 7%
販売	49. 8%	36. 9%
市民活動	3. 2%	1. 5%
観光プロモーション	2. 2%	1.0%
チャリティ	0. 3%	0. 0%
募金	0. 0%	0. 0%
自主事業	12. 1%	22. 2%
にぎわい創出	0. 0%	0. 0%
	100%	100%



●北大通交差点広場(東) 258 日稼動(稼働率 70.7%)

表 2: 北大通交差点広場(東) 利用分類

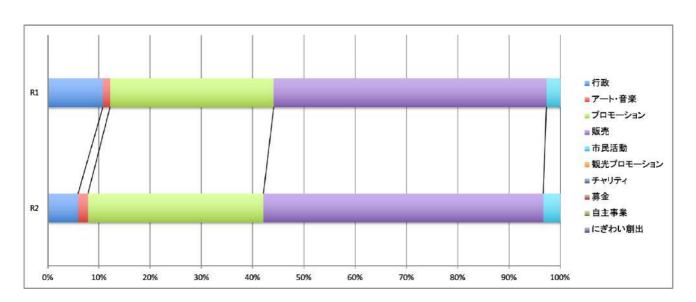
	R1	R2
	割合	割合
行政	14. 4%	4. 3%
アート・音楽	0. 3%	3. 1%
プロモーション	23. 9%	21. 3%
販売	56. 7%	70. 9%
市民活動	1. 5%	0. 4%
観光プロモーション	1. 5%	0.0%
チャリティ	0. 0%	0.0%
募金	0.0%	0.0%
自主事業	1. 5%	0. 0%
にぎわい創出	0.0%	0.0%
	100%	100%



●北大通交差点広場(西)152 日稼動(稼働率 41.6%)

表 3: 北大通交差点広場(西) 利用分類

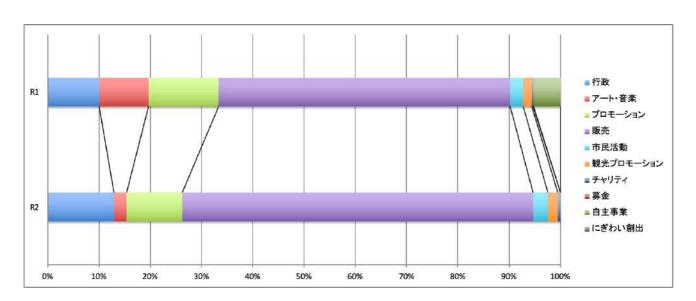
R1	R2
割合	割合
10. 8%	5. 9%
1. 3%	2. 0%
32. 0%	34. 2%
53. 2%	54. 6%
2. 7%	3. 3%
0.0%	0.0%
0. 0%	0. 0%
0. 0%	0. 0%
0. 0%	0.0%
0. 0%	0. 0%
100%	100%
	割合 10.8% 1.3% 32.0% 53.2% 2.7% 0.0% 0.0% 0.0%



●憩いの空間 2203 枠稼動 (稼働率 67.1%)

表 4: 憩いの空間 利用分類 9 枠稼働

	R1	R2
	割合	割合
行政	10. 0%	12. 9%
アート・音楽	9. 7%	2. 5%
プロモーション	13. 7%	10. 9%
販売	56. 9%	68. 4%
市民活動	2. 5%	2. 9%
観光プロモーション	1. 7%	1. 9%
チャリティ	0. 3%	0. 5%
募金	0. 0%	0. 0%
自主事業	5. 3%	0. 0%
にぎわい創出	0. 0%	0. 0%
	100%	100%



資料5_別表1利用状況報告書(令和2年度)

				4月			5月		(6月			7月		8	月		9	月		1	0月			11月			12月		1月			2月			3月			年間						T			
墳	所		回数	- 稼働率	R1年度 稼働率	回数	稼働率	R1年度	回数	稼働率	R1年度 稼働率	回数	稼働率	R1年度	回数	珍備的弦	R1年度	回数	稼働率	R1年度	回数	稼働率	R1年度 稼働率	回数	稼働率	R1年度	回数	一 稼働率	F度 回数	稼働	R1年 動率 知知	F度 回数	稼働 達	R1年度	回数	稼働率	R1年度	回数		R1 稼働率	11年度 15	D年 H29 度 『	.9年 H28 度 序	8年 平成27 隻 年度	平成26 年度	平成25 年度	平成24 平 年度	₽成23 年度
			フル 確定	2	稼働率 .	フル 確定		稼働率	フル 確定	- '	稼働率	フル 確定		稼働率	ル 確定		稼働率	フル 確定		R1年度 稼働率	ル確定		孫伽平 .	フル 確り	庄	- - +	フル 確定	781	り率フル	確定	稼働	カンタンプル ・ そ	産定	稼働率	フル 確定		稼働率	フル	確定	\rightarrow	+	+	+	+	<u> </u>	<u> </u>	\vdash	_
	西	平日	21	6 29%	95%	18 (0 0	% 95%	22 8	36%	95%	21	4 19%	95%	20 8	40%	90%	20 1	90%	95%	22 1	8 82%	95%	19	11 58%	95%	23 1	14 61%	95% 19	12	83% 10)0% 18	14 78%	78%	23 1	9 831	10%	248	132	54%	86% 9	95% 9	96% 9	96% 959	96%	% 83%	68%	58%
北3条広場		休日	9	0 0%	100%	13 (0	% 92%	8 (0%	80%	10	0 0%	100%	11 10	91%	80%	10	7 70%	91%	9	9 100%	100%	11	10 91%	100%	8	8 100% 1	00% 12	12 10	10%)0% 10	10 100%	73%	8	5 639	% 0%	119	71	60%	84% 9	97% €	97% 9	9 9% 989	% 98%	6 91%	85%	77%
	東	平日	21	1 100%	100%	18 18	100	% 100%	22 2	2 100%	100%	21 2	1 100%	100%	20 20	100%	100%	20 2	100%	100%	22 2	2 100%	100%	19	19 100%	100%	23 2	23 100% 1	00% 19	19 10	10%)0% 18	18 100%	100%	23 2	3 1009	100%	246	246	100%	100% 10	DO% 10	00% 10	00% 1009	% 100%	6 100%	100%	43%
	*	休日	9	9 100%	100%	13 13	3 100	% 100%	8 8	100%	100%	10 1	0 100%	100%	11 11	100%	100%	10 10	100%	100%	9	9 100%	100%	11	11 100%	100%	8	8 100% 1	00% 12	12 10	10%)0% 10	10 100%	100%	8	8 1009	100%	119	119	100%	100% {	99% 10	00% 10	100%	% 100%	6 100%	100%	53%
	两	平日	21	2 10%	95%	18 (0	% 89%	22	3 14%	70%	21	5 24%	86%	20 4	20%	95%	20	40%	95%	22 1	4 64%	95%	19	11 58%	95%	23 1	14 61%	77% 19	7 8	7% 8	3 1% 18	10 56%	94%	23 2	0 879	% 5%	246	98	40%	81% 8	89% 9	93% 8	94% 949	94%	% 45%	42%	35%
	西	休日	9	1 11%	90%	13 (0	% 100%	8 (0%	80%	10	5 50%	78%	11 3	27%	70%	10	4 40%	91%	9	8 89%	100%	11	6 55%	90%	8	3 38%	89% 12	7 8	8% 9	90% 10	9 90%	91%	8	8 1009	% 20%	119	54	45%	83% 9	92% 9	91% 9	94% 979	% 97%	% 50%	44%	55%
北大通広場		平日	21	4 19%	95%	18 (0	% 95%	22 8	36%	95%	21 1:	9 90%	95%	20 19	95%	100%	20 1	95%	95%	22 2	1 95%	91%	19	19 100%	95%	23	18 78%	86% 19	18	5% 8	3 6% 18	17 94%	89%	23 2	2 965	% 48%	246	184	75%	89% 9	92% 9	94% 9	94% 949	94%	% 89%	65%	47%
	東	休日	9	2 22%	100%	13 (0		8 4	4 50%	100%	10	5 50%	100%	11 7	64%	90%	10	80%	100%	9	8 89%	100%	11	11 100%	100%	8	6 75%	89% 12	6 5	0% 9	9 0% 10	9 90%	91%	8	8 1009	% 0%	119	74	62%	89% 9	94% 9	97% ε	9 7% 97%		% 85%		51%
		平日	21	0 0%	10%	18 (0 0	% 5%	22 (0 0%	10%	21	0 0%	14%	20 0	0%	10%	20 (0%	11%	22	0 0%	14%	19	11 58%	60%	23	0 0%	18% 19	0	0%	5% 18	0 0%	44%	23	0 05	% 0%	246	11	4%	16% 1	16% 2	21% 2	23% -		_		$\overline{}$
	西	休日	9	0 0%	0%	13 (0:	% 0%	8 (0%	20%	10	0 0%	11%	11 0	0%	40%	10 (0%	45%	9	2 22%	11%	11	8 73%	60%	8	0 0%	22% 12	0	0%	0% 10	0 0%	45%	8	2 259	% 0%	119	12	10%	21% 2	20% 2	29% 3	30% -		- -	_	-
北2条広場		平日	21	0 0%	10%	18 (0 0	% 5%	22 (0 0%	10%	21	0 0%	14%	20 0	0%	10%	20 (0%	5%	22	0 0%	14%	19	11 58%	60%	23	0 0%	18% 19	0	0%	5% 18	0 0%	44%	23	0 0	% 0%	246	11	4%	15% 1	15% 1	19% 2	23% -	_	-		_
	東	休日		0 0%	0%	13 (0		8 (04	20%	10		ļ <u>.</u>	11 0	0%	40%	10	0%	18%		2 22%	11%	11	8 73%	60%		0 0%	22% 12		0%	0% 10	0 0%	45%	8	2 25			12			21% 3		27% -		<u>-</u> '	ļ <u>-</u>	
		平日	189	18 25%		162 (0 0		400	6 43%	95%	189 15	9 84%		180 150	83%		100 15	2 84%		198 17	2 87%			160 94%		207 14		+		-	36% 162	135 83%		207 18			:	1.525			91% 9		94% 94°	% 94%	% 93%	92%	0.00/
	憩いの空間 (短期枠) 9カ所		 							- -				 		ļļ.		180 15			198 17						}							ļļ.													 -	92%
	373171	休日	81	20 25%		117 (-	% 100%		28%	98%	90 7	0 78%		99 83	84%	87%	90 6	76%	100%	81 7	-	100%	99		100%	72 (+	89% 108		-	90% 90	68 76%		72 6	2 869			678		89% 9			96% 969				
憩いの空間	北1条東西 東9カ所	平日	294	78 27%	45%	252 18	B 7'	% 53%	308 110	36%	69%	294 13	3 45%	81% 2	280 125	45%	58%	280 14	5 52%	58%	308 16	9 55%	58%	266 1	199 75%	76%	322 1	79 56%	84% 266	88 3	3% 8	31% 252	154 61%	79%	322 17	2 531	X 44%	3,444	1,570			63% 5		36% 709	0% 64%	% 48%	54%	64%
	西5カ所	休日	126	27 21%	44%	182 13	3 7	% 42%	112 42	2 38%	65%	140 4	6 33%	81% 1	154 70	45%	50%	140 7	51%	45%	126 6	2 49%	55%	154 1	132 86%	75%	112 5	58 52%	74% 168	48 2	9% 9	140	98 70%	84%	112 6	4 579	% 53%	1,666	731	44%	64% 6	63% 6	83% 7	70% 719	% 70%	% 58%	51%	73%
	パフォーマンス・スペース	平日	273	21 8%	7%	234 18	8	% 8%	286 44	4 15%	7%	273 4	2 15%	8% 2	260 40	15%	11%	260 4	2 16%	8%	286 4	9 17%	8%	247	43 17%	8%	299 3	32 11%	8% 247	43 1	7% 1	234	41 18%	8%	299 6	0 201	10%	3,198	475	15%	8%	8% 1	12%	8% 79	% 13%	% 12%		25%
	8力所 (13枠)	休日	117	9 8%	8%	169 13	3 8	% 8%	104 16	6 15%	8%	130 2	0 15%	8% 1	43 22	15%	11%	130 20	15%	8%	117 2	0 17%	8%	143	24 17%	8%	104	10%	8% 156	24 1	5% 1	12% 130	22 17%	8%	104 2	2 215	% 9%	1,547	222	14%	8%	9% 1	12%	8% 89	13%	% 12%		21%
憩いの空間 (広告クライアン	広告スペース前 8カ所	平日	315	0 0%	3%	270 (0	% 6%	330 (0%	5%	315	0 0%		300 0	0%	3%	300 (0%	7%	330	0 0%	0%	285	0 0%	0%	345	0 0%	0% 285	0	0%	1% 270	o 0%	0%	345	0	% 0%	3,690	0	0%	2%	5%	3%	1% 0.29	.% 0.2%	6 0%	-	9%
トのみ貸出)	(15枠)	休日	135	0 0%	3%	195 (0	% 8%	120 (O%	13%	150	0 0%		165 0	0%	0%	150 (0%	2%	135	0 0%	0%	165	o 0%	0%	120	0 0%	3% 180	0	0%	0% 150	o 0%	0%	120	0	% 0%		0	0%	3%	4%	0%	1% 0.19	% 0%	6 1%	-	12%

札幌駅前通地下広場 (指定管理)

決 算 報 告 書

自 令和 2 年 4 月 1 日 至 令和 3 年 3 月 31 日

札幌駅前通まちづくり 株式会社 札幌市中央区北3条西3丁目1番地

損益計算書

札幌駅前通まちづくり株式会社(札幌駅前通地下広場指定管理)

自 令和 2年 4月 1日

自 令和 3年 3月 31日

	科		目	金	額
【売	Ł	高】			
利	用 料 収	入		74, 402, 926	
そ	の 他 収	入		1, 452	74, 404, 378
【売	上原	価】			
売	上原	価		39, 389, 412	39, 389, 412
			売 上 総 利 益 金 額		35, 014, 966
【販売	費及び一般管理	!費】			66, 111, 729
			営業利益金額		-31, 096, 763
【営	業 外 収	益】			
受	取 利	息		100	100
雑	収	入		18, 395, 000	18, 395, 000
			経 常 利 益 金 額		-12, 701, 663
【特	別利	益】			
貸(倒引当金戻	入 益			0
			税 引 前 当 期 純 利 益 金 額		-12, 701, 663
			法人税、住民税及び事業税		15
			当期 純利益金額		-12, 701, 678

販売費及び一般管理費

札幌駅前通まちづくり株式会社(札幌駅前通地下広場指定管理)

自 令和 2年 4月 1日

自 令和 3年 3月 31日

			科		目	金	額
給	与	Ę	手	当		31, 028, 242	
賞				与		7, 170, 819	
法	定	福	利	費		7, 079, 547	
福	利	厚	生	費		1, 302, 045	
旅	費	交	通	費		1, 094, 467	
通		信		費		722, 766	
減	価	償	却	費		151,836	
地	代	1	家	賃		8, 494, 811	
y	_	7	ス	料		175, 022	
保		険		料		191,829	
水	道	光	熱	費		447,840	
消	耗	Ē	10	費		1,797,974	
租	税	4	公	課		4, 732, 337	
事	務	用	品	費		327, 288	
広	告	宣	伝	費		8,668	
支	払	手	数	料		1, 020, 276	
諸		会		費		162, 484	
新	聞	図	書	費		109, 055	
印	刷	製	本	費		77, 229	
雑				費		17, 194	
	************				合 計		66, 111, 729

売上原価報告書

札幌駅前通まちづくり株式会社(札幌駅前通地下広場指定管理)

自 令和 2年 4月 1日

自 令和 3年 3月 31日

		科			目			金	額
【外	注		費】						
委	計	E	費						13, 306, 596
【経			費】						
旅	費交	₹ 通	費					5, 300	
通	信	Î	費					17, 272	
寄	冇	t	金					7, 970, 600	
減	価 償	事 却	費					413, 337	
保	肾	È	料					198, 780	
修	綽	É	費					500, 192	
消	耗	品	費					230, 409	
租	税	公	課					35,600	
清	掃点	点 検	費					13, 002, 000	
管	理	諸	費					2, 950, 200	
広	告 宣	匠 伝	費					142, 208	
支	払 手	数	料					616, 918	
雑			費					0	26, 082, 816
				売	上	原	価		39, 389, 412

決 算 報 告 書

(第 11 期)

自 2020 (令和2) 年4月1日 至 2021 (令和3) 年3月31日

札幌駅前通まちづくり株式会社 札幌市中央区北3条西3丁目1番地

貸借対照表

札幌駅前通まちづくり株式会社

2021 (令和3) 年3月31日 現在

	資	産	の	部			負	債 0	D 部	
科	目			金額		科		目	金	額
【流 動	資	産】	ľ	145, 390, 176]	【流	動	負	債]	ľ	34, 612, 041]
現金	· 預	i 金		137, 252, 720	未		払	金		10, 863, 231
貯	蔵	品		168, 014	未	払	法 人	税等		3, 670, 600
前払	費	用		1, 508, 588	前		受	金		18, 925, 250
未 収	入	金		6, 490, 854	預		ŋ	金		1, 152, 960
貸倒	引 当	金		-30, 000	負	債	責 合	· 計		34, 612, 041
【固 定	資	産】	ľ	12, 647, 785]						
(有 形 固	定資	産)	(6, 825, 793)						
建		物		3, 446, 287			純	資 産	の部	
建物。	付属 :	没 備		1, 272, 405	【株	主	資	本】	ľ	123, 425, 920 】
工具器	器 具 化	備 品		2, 107, 101	資		本	金		9, 900, 000
(無 形 固	定資	産)	(331, 200)	(利	益	剰 余	金)	(113, 525, 920)
ソフ	トゥ	エア		331, 200	そ	の他	利益第	剰 余 金		113, 525, 920
(投資その	他の資	産)	(5, 490, 792)	Á	繰 越	利 益	剰 余 金		113, 525, 920
敷		金		5, 478, 600						
長期前	市 払 🦠	費用		12, 192	純	資	産	合 計		123, 425, 920
資 産	合	計		158, 037, 961	負	債 •	純資	産 合 計		158, 037, 961

損益計算書

札幌駅前通まちづくり株式会社

自 2020(令和2)年4月1日

至 2021 (令和3) 年3月31日

科	目	金	額
【売 上 高】			
受 取 指 定 管 理 料		6, 038, 000	
利 用 料 収 入		77, 461, 254	
壁面広告収入		116, 358, 573	
その他収入		9, 034, 848	208, 892, 675
【売 上 原 価】			
売 上 原 価		108, 021, 128	108, 021, 128
	売 上 総 利 益 金 額		100, 871, 547
【販売費及び一般管理費】			116, 136, 453
	営業損失金額		-15, 264, 906
【営業外収益】			
受 取 利 息		1, 324	
受 取 配 当 金		67, 404	
雑 収 入		26, 172, 427	26, 241, 155
	経 常 利 益 金 額		10, 976, 249
【特別利益】			
貸倒引当金戻入益			50,000
【特別損失】			
固定資産除却損			291, 601
	税引前当期純利益金額		10, 734, 648
	法人税、住民税及び事業税		3, 670, 798
	当期純利益金額		7, 063, 850

資料8 自主事業の実施状況

札幌駅前通地下広場協定書第21条第1項第4号の「自主事業の実施」の状況について、下記の通 り報告します。

●利用者の利便性向上事業

(1) 備品貸出事業

地下歩行空間内は通路であり安全上、夜間に物を設置した状態にすることはできないことか ら、複数日にまたがる利用者の利便性を向上することを目的として、弊社が貸し出す台車に収 まるサイズ内で、利用者の持ち込み品を預かるサービスを行いました。お客様からの要望の多 いステージ、什器、リノリウム等の貸出も行いました。

年間利用料金収入: 2,342,100 円 (2019 年度売上 4,566,100 円)

(2) 札幌駅前通地下広場におけるビッグイシューと連携した案内ブースの設置業務

日頃より歩行者から、地下広場でのイベントや出店情報などを手軽に入手できる場所の設置 要望があがっていました。この要望に応え、歩行者の利便性の向上を図るため、地下広場の案 内ブースを設置しました。案内ブースの設置にあたっては、ビッグイシュー事務局と連携し、 地下広場のイベント情報や地下歩行空間の道案内などの問合せに対応しました。

設置期間:通年

設置場所:北3条交差点広場(東)

案内体制:1人体制

イベント案内	道案内	観光案内	その他
356	2503	9	247

●にぎわい創出・育成事業

(3) チカチカ☆パフォーマンススポット

年2回のオーディションにより選定したアーティストに地下広場内の北3条交差点広場、札幌 駅側イベントスペースを「パフォーマンス披露の場」として提供してきましたが、4 月~7 月まで は長らく新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止していました。行政や業界団体によるイベ ント実施のガイドラインも示されていることから「実験」という形で、ソーシャルディスタンス の確保など様々な制限のもとで安全に開催できるかどうかを検討するため 8 月からパフォーマン スを再開しました。各制限を守りながら安全に市民にパフォーマンスを楽しんでいただきつつ、 出演するパフォーマーはより観客の「密」を避けるため適切な誘導方法を試行錯誤しました。本 事業は2020年度で終了するため、最後のイベントとしてステージショーも実施し、約10年に渡 る歴史に幕を閉じました。

(4) チ・カ・ホ LIVE

チ・カ・ホの利用者からも好評を得ているライブを札幌市内で活動している団体と協力して実施いたしました。通常のコンサートでは味わえない演者との距離感や客席の配置、演者のトークやレクチャーなど、チ・カ・ホで行う無料コンサートならではの楽しみ方を通じて、新たなファン層の拡大を図りました。

・Sapporo Sound Square (年 6 回) 共催:サッポロ・シティ・ジャズ実行委員会

(5) 北海道"みりょく"発信プロジェクト

北海道の各地で行われている、旬の魅力あふれる取組を紹介しました。このプロジェクトは、 札幌駅前通地下歩行空間の国道部分を管理する北海道開発局札幌開発建設部との協働で実施し ました。

実施期間:通年

(6) 北海道インフォメーションボード

地下広場の活用コンセプトの一つである「さっぽろ・北海道の魅力発信」を目的とし、北海道インフォメーションボードを設置しました。対象は、北海道内の市町村が主催、後援しているイベント・お祭り、または広く一般の方が参加可能なイベント・お祭りで、市町村が簡単に用意のできるチラシを掲示できるボードとしました。

実施日:通年

利用料: 103,400 円(2019 年度売上 316,192 円)

●地下広場活用事業

(7) まちなかサロン事業 (憩いの空間・接続空間)

地下歩行空間は520メートルという長い空間であることから、椅子・テーブルを設置し行き交う人々が休み・憩うことが可能な空間(まちなかサロン)を創出しました。また接続空間(日本生命札幌ビル、札幌三井 JP ビルディング、敷島ビル、札幌大通西4ビル、札幌フコク生命越山ビル)に椅子・テーブルを設置することで、人々が滞留し、憩い交流できる空間を創出しました。感染防止対策として設置位置を離すなど対策をとりました。

実施期間:通年

(8) 市民活動促進のためのパンフレットコーナー設置事業

日頃まちづくり活動に馴染みのない人たちの活動への理解、参加、寄付等の協力の促進を目 的に、当施設内に情報コーナーを設置しました。

運営については、公益財団法人さっぽろ青少年女性活動協会と協定を結び、事業を実施し、 パンフレットラックやパネルの設置によるまちづくり活動団体の PR パンフレットやポスター を最大72件配架、掲示しました。

実施期間:通年

(10) 研修・修学旅行生の受け入れ事業

札幌に宿泊研修や修学旅行で訪れる学生たちの活動の一環として行われる各地域の広報活動 (観光 PR 等) に対して場所の提供を行いう事業でしたが、今年度は、修学旅行も減少したた め利用はありませんでした。

利用数:0

(11) 『Sapporo City Wi-Fi』 運用事業事業

モバイル端末によるインターネット利用が増加しており、無線 LAN 環境の整備の需要が高ま っており、とりわけ、手軽かつ安価にインターネットに接続する手段を持たない海外からの来 訪者からの無料の公衆無線 LAN の整備に対する期待があります。当施設においても札幌市で実 施している「Sapporo City Wi-Fi」(以下、当 Wi-Fi) を導入し運営しました。

実施期間:通年

利用可能場所:各交差点広場付近

利用料金:無料

(12) 総合案内板設置事業

札幌市経済観光局所有のデジタルサイネージによる広告付きの観光案内板(総合案内板)を 地下歩行空間内にも設置することで、タイムリーな観光情報の発信を行います。また非常用電 源を備え、災害時には街中で滞留している観光客にも情報提供をおこなっていきます。

実施期間:通年

利用可能場所:北1条イベントスペース(西)

利用料金:無料

(13) チャリティーイベント等支援事業

東日本大震災による被災地の復興支援を目的として、当施設を使用し、開催される公共団体 及び民間のチャリティーイベント等を関係団体と協力して実施しました。

実施期間:通年

(14) 新聞社の「号外」配布

各新聞社からの要望に応え、「号外」配布場所として地下広場のうち北3条交差点広場(西)、 北大通交差点広場(東・西)、札幌駅側スペースの4か所を提供しました。

(15) kuraché (クラシェ)

北海道を中心としたこだわりのある「つくり手」を募り、単に商品を販売するだけではなく、 モノづくりに込めた思いやこだわり・スタイルをお客様にお伝えし、「北海道の暮らしに新たな シーンを提案する」場として kuraché を開催しました。

毎回、テーマに沿った商品構成で展開し、ディスプレイ方法にも配慮しています。全体として統一感のある設えで視覚的にも魅力ある空間づくりを行い、都心部の賑わいの創出につなげています。新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、出展者数を例年の14ブースから最大10ブースまで減らし、各店舗の間隔を十分に取り余裕を持った会場レイアウトで開催しました。

実施期間:7月、9月、10月、12月 延べ29日間

実施場所:北1条イベントスペース(東)

(16) 地方自治体応援企画「CHIKAHO LOCAL CENTER」

コロナ禍で思うようにイベントができない地方自治体が遠方からでも出展がしやすいように、場所代と備品代をセットにした特別プランを期間限定で設定しました。また不慣れな札幌での出展をバックアップする協力体制をととのえ、イベントをしやすく、効率的なPRが行えるようになることで、北海道の活性化、さらには本州との架け橋にもなることを目指しました。

(17) サッポロフラワーカーペット・道内花き産業 コラボ事業

サッポロフラワーカーペットは札幌市北3条広場(アカプラ)のオープニング記念として2014年に1回目が開催され、これまでに6回実施しています。今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点からイベントは中止となりました。

サッポロフラワーカーペットは、「道内花き産業の振興と道内地域との連携発信」も目的の一つです。新型コロナウイルスの影響により、花きの需要が減少しており、甚大な被害を受けている生産者支援につなげるため、札幌花き園芸株式会社と連携し、道内花きの展示を行いました。また、過去のフラワーカーペットで制作したデザインしたカーペットの下絵を、近隣の保育園に協力いただき、塗り絵として展示しました。

新型コロナウイルスの影響から、地下歩行空間の人通りが少なくなっていますが、通行者が 展示に足を止める風景が見受けられました。また近隣の商業施設でも同様の展示を行ったこと により、エリアの回遊性向上にもつながりました。

日時: 2020年6月25日(木)~6月29日(月)

場所:札幌駅前通地下歩行空間(チ・カ・ホ)北1条イベントスペース(東)

主催:札幌駅前通まちづくり株式会社

協力:札幌花き園芸株式会社

内容:花の展示・塗り絵の展示

(18) チ・カ・ホのお正月

例年貸し出しを行わない年末年始に北3 西で実施している「チ・カ・ホのお正月」を今年度 も実施しました。今回は新型コロナウィルス感染拡大防止の観点から、恒例となっている札幌 南高等学校書道部によるパフォーマンスは中止し、その代わりにパフォーマンスの映像を放映 し、作品を展示しました。

正月飾りは今年も風間天心氏に依頼し、氏の作品の特色である水引を用い、丑年ということで「赤べこ」と、コロナウィルス終息を祈願して、1000年前の天然痘の時代にできた「奈良の大仏」をモチーフし、にぎやかで楽しくお正月らしさもある華やかな展示となりました。設営時や期間中の様子をみても、立ち寄りや記念撮影などの人が多く見られたとの印象でした。

実施期間:2020年12月28(月)~2021年1月4日(月))

実施場所:北3条交差点広場(西)

協 力:北海道札幌南高等学校書道部、風間天心

(19) 3.11SAPPOROSYMPO「11 年目の 3.11」

東日本大震災の経験をまちづくりに活かすことを目的としています。現地で活動されている方、北海道へ避難している方、登壇をしていただき、色んな視点でトークをしていただきました。また今開催は新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、来場しなくてもイベントをご覧いただけるように、全てのイベントをオンラインで配信しました。

実 施 日:3月10日(水)~11日(木)11:00~19:00

実施場所:北3条交差点広場(西)

延べ参加者数:約710人

延べ視聴者数:1044回(3/10:552回、3/11:492回)

資料 10 環境配慮への取組結果

札幌駅前通地下広場管理業務仕様書第4-1-(3)の「環境配慮の推進」の取組結果について、 下記のとおり報告します。

記

- 1.日常業務における OA 機器の省エネモード設定及び不使用時の電源断を徹底した。
- 2.業務の IT 化を図ることで、業務時間の短縮による省エネルギー及びペーパーレスによる省資源 化を図った。
- 3.ごみ減量のため、ミスコピー紙の裏面活用を徹底した。
- 4.備品については、グリーン購入ガイドライン指定品を購入するよう心がけた。
- 5.清掃業務において、毒素を含まない洗剤を使用するなど、各業務遂行にあたり必要となる備品・ 消耗品等については、環境に配慮した製品を採用するよう心がけた。
- 6.広場の利用者にはゴミの持ち帰りをお願いした。
- 7. 札幌駅前通まちづくり株式会社研修計画書に基づき、環境配慮に向けた研修を実施した。

引き続き、環境配慮については、職員は常に心がけることとし、利用者に対する協力依頼を続けていきたい。

以上